

PUZZLE MEMO

発見！ ミステリー フォレスト

森の中のパズルゲーム

人数：2～4人 / 年齢：5才から / 時間：約15～20分

セット内容：ゲームボード1枚 / 木製の駒 4色各1ヶ
パズルカード48枚（動物カード40枚・アクションカード4種計5枚・白紙カード3枚）

こんなゲームです。

しとしと雨の振る森の朝。雨も上がり太陽が昇るにつれ動物たちが光を浴び姿を現し始めました。みんなは、カードをめくって、シルエットの正しい場所に動物たちを探し出していきましょう。

でもそれはそんなに簡単ではありません。

カードをただ繋げるだけでなく、地面の下から上へと一枚づつ動物を完成させなければなりません。

だから、一度めくったカードもテーブルに戻すことがよく起こります。そのためみんなはカードの戻した位置をよく覚えておく必要があります。

それぞれの動物パズルを完成させる最後のピースを置くことが出来た人が、駒を進めることができます。ゲーム終了時に、一番遠くまで駒を進めたプレイヤーの勝利です。

ゲームの準備

ゲームボードをテーブルに配置します。白紙カード3枚は予備なので使用しません。45枚のカードをシャッフルして、裏向きにしてゲームボードの下部エリアに配置します。それぞれ好きな駒を選んでスタート地点に配置します。

さあこれで準備完了です！

一番小さな人からゲームを始めます。好きなカードを1枚めくり他の人たちにもよく見せてから、動物たちのシルエットにあうカードをルール通りにゲームボードに並べていきましょう。

遊び方

重要なパズルの並べ方のルール

カードは下から上にしか置けません！

- 1枚目のカードは1段目にしか置けません。
- それぞれの上段のカードは下の段にカードが置かれていないと置けません。右図の黄色い丸でマーキングされている部分はカードを置けますが、それ以外は置けません。
- カードを置くことができた人は、続けてカードをめくり失敗するまで続けられます。
- カードを置けなかった場合は、めくったカードをゲームボード上部エリアの好きなところへ伏せて置きます。
- めくるカードは、ゲームボードの上部、下部エリアどちらからでも選ぶことができます。
- ゲームボード上部エリアへ移動したカードをめくり、置けなかった場合は、同じ位置にカードを戻します。

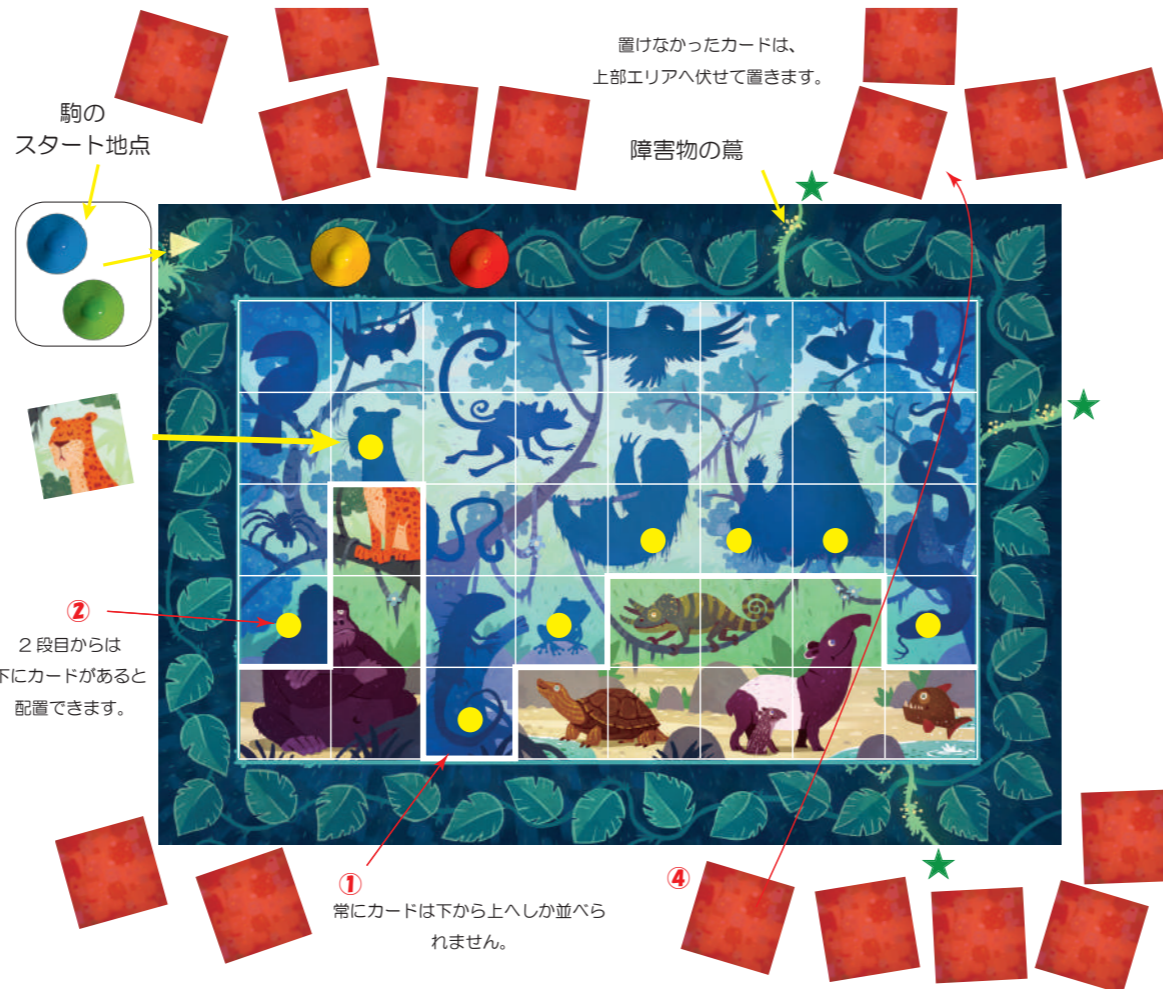
動物パズルの完成

動物の最後の1枚を正しくおいて動物パズルを完成させると、その動物のカードの枚数（1枚から4枚）と同じ数だけ駒を進めることができます。（連続して複数の動物が完成すればその合計）（赤ちゃん動物はその親に含まれています。）駒を進めたら、あなたのターンは終了です。次の人と交代します。



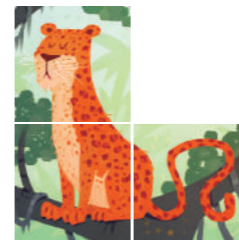
駒の動かし方

すでに駒がある葉（マス）に止まった場合は、その駒の上に重ねます。下の駒が進むときは、上に重なったプレイヤーの駒も一緒に運ばれます。3カ所の障害物の蔭（ツタ★）を越えるときには、重なっている他の人の駒は蔭にひっかかります。重なった全ての駒を蔭の手前のマスに残して前に進めます。

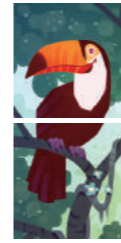


どの動物を見つめました？

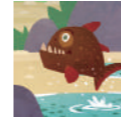
この動物たちは生息大陸は異なりますが、雨の森に住んでいます。○内の数字は駒の進む数を表示しています。



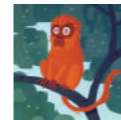
クーガー (3)
泳ぎと木登りが得意な大きなネコ科動物。



オオハシ (2)
キツツキの種に属しています。



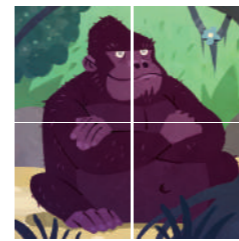
ピラニア (1)
するどい歯を持つ肉食の魚。



ライオンタマリン (1)
ライオンのようなたて髪を持つ小動物。



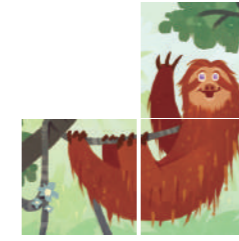
ドロガメ (2)
甲羅の中に全身すっぽり隠れる事ができます。



ゴリラ (4)
陸上生活を送る猿。



キツネザル (3)
夜行性の哺乳類。



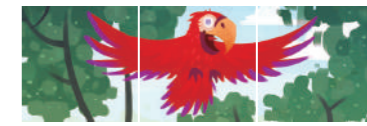
ナマケモノ (3)
動きの遅い哺乳類。



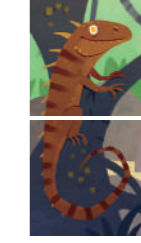
タランチュラ (1)
巨大な蜘蛛。



オオコウモリ (1)
夜行性のこもり。



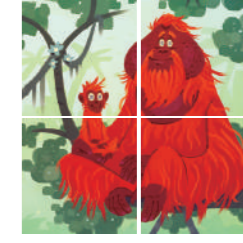
コンゴウインコ (3)
カラフルなインコ。



グリーンイグアナ (2)
大きなウロコをもつは虫類



ジャクソンカメレオン (2)
35cm以上も成長するカメレオン。



オランウータン (4)
木の上で生活をする巨大な猿。



グリーンアナコンダ (3)
水辺に生息する巨大な蛇。



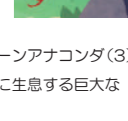
パク (3)
サイと馬に近い不思議な生物。



モルフォチョウ (1)
巨大な蝶。



グリーンアナコンダ (3)
水辺に生息する巨大な蛇。



ヤドクガエル (1)
見た目にも毒々しい蛙。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社

〒631-0012 奈良市中山町 1512-1 www.brjordan.com

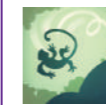
アクションカード



① **ストップ**
めくってしまうと、あなたのターンが終了してしまいます。



② **ラッキーフラワー**
もう1枚カードをめくれます。



③ **おっと!**
残念！駒を1マス戻します。上に乗る他のプレイヤーの駒も一緒に動きます。



④ **ジャンプ!**
自駒が単独で最下位のプレイヤーがこのカードをめくると、一番近い駒を飛び越えてその前のマスまでジャンプすることができます。

※ 注意

アクションカードの動かし方にはルールがあります。ゲームボード下部エリアで現れた場合は、①～④のカードいずれも、上部エリアの好きな場所に伏せて戻します。上部エリアでプレイ中に再度現れた場合は、①・②のカードは同じ位置に伏せて戻します。③・④のカードはこの時点で使えなくなります。箱に戻しましょう。

ゲームの終了

森が太陽を浴びて輝き、すべての動物がそろったらゲーム終了です。駒を一番進めた人が勝者です。駒の位置が同じ場合は複数人の同時優勝としましょう。

バリエーションルール

簡単な遊び方。例えば次のような工夫をしてみましょう。

- 左の列と下の段に先にカードを置いてから、ゲームを開始する。
- 1枚のカードで完成する動物を先に置いてから、ゲームを開始する。
- アクションカードを全て省く、もしくはその一部だけを使う。

年長者向けの難しくする工夫。

- アクションカードの「ジャンプ」をめくると、自駒がどの状況であろうと、前方の駒を飛び越えることができる。
- 白紙のカードを加え、新たなアクションカードとして使うことができる。